

令和5年度

津別町教育委員会  
点検・評価報告書

令和6年8月

津別町教育委員会

## 教育委員会の主な事務の管理・執行状況の点検・評価並びに 町議会への報告と町民への公表について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（以下「地教行法」という。）の一部改正により、平成20年4月より、全ての教育委員会は、毎年その権限に属する事務の管理及び執行状況について点検評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに公表しなければならないとされました。

点検及び評価を行うに当たっては、「教育に関する学識経験者を有する方の知見の活用を図る」ものとされ、点検・評価の具体的な項目や指標については、国で項目等は定めず、各教育委員会が実情を踏まえて決定し、議会や地域住民の指摘を受けて改善していくこととなります。

津別町教育委員会は、地教行法に基づき効果的な教育行政の推進を図るとともに、町民の皆さまへの説明責任を果たすため、教育目標に基づく主な施策・事業について点検評価を行い報告書としてまとめましたので、皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和6年8月

津別町教育委員会

# 目 次

## 教育委員会

1	教育委員会	1
	(1) 教育長・教育委員名	
	(2) 委員会開催状況	
	(3) 条例・規則等の制定状況	7
	(4) 委員の活動状況	8

## 学校教育

2	令和5年度予算の状況	9
	(1) 学校教育関係費	
3	学校教育の推進	
	(1) 小・中学校教育の推進	
	① 学習補助員の配置	
	② 就学援助費	10
	③ 特別支援教育就学奨励補助事業	
	④ 教材・備品購入経費事業	11
	⑤ 語学指導助手事業	
	⑥ 木育授業	
	⑦ 学校保健事業	12
	(2) 高等学校教育の推進	
	① 津別高等学校振興対策事業	
	② 津別高等学校地域別入学者状況	13
	③ 奨学金貸与状況	
	(3) 学校給食の推進	14
	① 学校給食センター運営委員会	
	② 学校給食センター事業	
	③ オール津別食材による給食提供	

## 社会教育

4	令和5年度予算の状況	15
	(1) 社会教育関係費	
5	社会教育の推進	
	(1) 社会教育・体育事業	
	① 社会教育委員研修事業	
	② 家庭教育事業	16
	③ 少年期事業	
	④ 青年期事業	18
	⑤ 成年期事業	
	⑥ スポーツ推進委員研修事業	20

⑦ 各種大会事業 -----	2 0
⑧ スポーツ教室・講習会事業 -----	2 1
6 図書事業の推進 -----	2 4
(1) 図書事業	
① 図書事業	
7 芸術文化の推進 -----	2 6
(1) 芸術文化事業	
① 芸術文化事業	
8 児童館の推進 -----	2 7
(1) 児童館運営	
① 児童一般利用状況	
9 放課後児童健全育成事業 -----	2 8
(1) 放課後児童クラブの状況	
① 放課後児童クラブ登録状況	
② 放課後児童クラブ利用状況	
③ 放課後子ども教室登録状況	
10 社会教育施設管理の推進 -----	2 9
(1) 社会教育施設管理事業	
① 社会教育施設営繕関係	
② 社会教育施設管理委託関係	
(2) 体育施設管理事業	
① 体育施設営繕関係	
② 体育施設管理委託関係 -----	3 0
③ 体育施設管理備品関係	
11 スポーツ合宿実績 -----	3 1
学識経験者意見 -----	3 2

# 教育委員会

## 1 教育委員会

### (1) 教育長・教育委員名

職名	氏名	選任年月日	備考
教育長	近野幸彦	令和4年4月1日	
代表委員 (職務代理者)	松平範慶	平成17年10月1日	
委員	松田真理	平成20年9月24日	
委員	金田美喜恵	平成26年12月24日	
委員	鈴木健二	令和2年10月1日	

### (2) 委員会開催状況

期日	出席委員数	付議案件等
R5.4.24	3	<p>報告</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・教育長の報告</li><li>・寄附・寄贈品の報告</li><li>・令和4年度津別町社会教育実績報告について</li></ul> <p>議案</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・津別町奨学審査委員会委員の委嘱について</li><li>・津別町教育支援委員会委員の委嘱について</li><li>・津別町学校運営協議会委員の委嘱について</li><li>・令和5年度津別町要保護・準要保護児童生徒の認定及び就学援助費の扶助に関する世帯の認定について</li><li>・社会教育委員の委嘱について</li><li>・津別町スポーツ推進委員の委嘱について</li><li>・学校給食センター運営委員の委嘱について</li></ul> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・令和5年度全国学力テスト・学習状況調査について</li></ul>

期 日	出席委員数	付 議 案 件 等
R5. 5. 24	4	<p>報 告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教育長の報告</li> <li>・ 学校施設のボランティア（地域貢献活動）について</li> <li>・ 図書館移設作業の進捗状況について</li> <li>・ 学校給食センター基本・実施設計業務スケジュールについて</li> </ul> <p>議 案</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和 5 年度津別町の奨学生の認定について</li> <li>・ 令和 5 年度津別町要保護・準要保護児童生徒の認定及び就学援助費の扶助に関する世帯の認定について</li> </ul> <p>協 議</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教育大綱について</li> </ul> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公設民営塾の状況について</li> <li>・ 令和 5 年度 津別町の社会教育について</li> </ul>
R5. 6. 23	4	<p>報 告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教育長の報告</li> <li>・ 寄贈品の報告</li> <li>・ 学校施設のボランティア（地域貢献活動）について</li> <li>・ 令和 5 年度津別町特別支援教育就学奨励費補助について</li> </ul> <p>諮 問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 心身に障がいをもつ児童生徒の教育支援に係る諮問について</li> </ul> <p>議 案</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和 5 年度津別町要保護・準要保護児童生徒の認定及び就学援助費の扶助に関する世帯の認定について</li> <li>・ 津別町学校給食センター運営委員の委嘱について</li> </ul> <p>協 議</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教育大綱について</li> <li>・ 津別町アクション・プラン（第 2 期）について</li> </ul> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公設民営塾について</li> </ul>

期 日	出席委員数	付 議 案 件 等
R5.7.25	4	<p>報 告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育長の報告</li> <li>・寄贈の報告</li> <li>・令和5年度津別町特別支援教育就学奨励金補助について</li> <li>・令和5年度スポーツ合宿の受け入れ状況について</li> <li>・学校給食センター設計委託業務の進捗状況について</li> <li>・津別町図書館オープン報告について</li> </ul> <p>議 案</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度心身に障がいをもつ児童生徒の就学について</li> </ul> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度津別町の教育について</li> </ul>
R5.8.25	4	<p>報 告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育長の報告</li> <li>・令和5年度全国学力・学習状況調査の結果公表について</li> <li>・南アルプス市・船橋市交流事業の実施結果について</li> <li>・スポーツ合宿の受入状況について</li> <li>・学校給食センター基本設計の進捗状況について</li> </ul> <p>諮 問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・津別町文化賞・スポーツ賞顕彰者の諮問について</li> </ul> <p>議 案</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度使用小学校教科書用図書採択について</li> <li>・令和6年度使用中学校教科用図書採択について</li> <li>・令和6年度使用小・中学校特別支援学級教科用図書（一般図書）の採択について</li> <li>・津別町社会教育委員の委嘱について</li> <li>・津別町文化賞・スポーツ賞条例施行規則の一部改正について</li> <li>・令和4年度津別町教育委員会の点検・評価について</li> </ul>
R5.9.21	3	<p>報 告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育長の報告</li> <li>・寄贈品の報告</li> <li>・令和4年度津別町教育委員会の点検・評価報告について</li> <li>・令和5年度津別町特別支援教育就学奨励金補助について</li> <li>・つべつ紅葉マラソン大会の参加状況について</li> </ul> <p>議 案</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・津別町教育委員会顕彰について</li> </ul> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・9月定例議会の補正について</li> <li>・オール津別給食について</li> </ul>

期 日	出席委員数	付 議 案 件 等
R5.10.27	4	<p>報 告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育長の報告</li> <li>・学校施設のボランティアについて</li> <li>・つべつ紅葉マラソン大会の実施結果について</li> </ul> <p>諮 問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・心身に障がいをもつ児童生徒の教育支援に係る諮問について</li> </ul> <p>協 議</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合教育会議の開催について</li> </ul> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度主要事業の査定結果について</li> <li>・令和5年度北見ブロック教育委員研修会について</li> </ul>
R5.11.22	4	<p>報 告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育長の報告</li> <li>・寄贈の報告</li> <li>・令和5年度津別町特別支援教育就学奨励補助について</li> <li>・学校給食センター基本・実施設計の進捗状況について</li> </ul> <p>議 案</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・津別町教育支援委員会の委嘱について</li> <li>・津別町要保護・準要保護児童生徒の認定及び就学援助の扶助に関する世帯の認定について</li> </ul> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・12月定例議会の補正について</li> <li>・公設民営塾中学生冬期体験会について</li> </ul>
R5.12.25	4	<p>報 告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育長の報告</li> <li>・寄贈品の報告</li> <li>・冬期施設の開館について</li> <li>・図書館まっりの開催結果について</li> </ul> <p>議 案</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員会顕彰について</li> <li>・令和5年度津別町要保護・準要保護児童生徒の認定及び就学援助費の扶助に関する世帯の認定について</li> </ul> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公設民営塾の中学生冬期体験会について</li> </ul>

期 日	出席委員数	付 議 案 件 等
R6. 1. 23	4	<p>報 告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教育長の報告</li> <li>・ 寄贈品の報告</li> </ul> <p>議 案</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和 6 年度心身に障がいをもつ児童生徒の就学について</li> <li>・ 令和 5 年度津別町要保護・準要保護児童生徒の認定及び就学援助費の扶助に関する世帯の認定について</li> </ul> <p>協 議</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和 6 年度教育行政方針（素案）について</li> </ul> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 津別町・二水郷中学生オンライン交流について</li> </ul>
R6. 2. 20	4	<p>報 告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教育長の報告</li> <li>・ 寄附・寄贈について</li> <li>・ 学校給食に対するアンケート結果について</li> </ul> <p>議 案</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和 6 年度教育行政方針の決定について</li> <li>・ 津別町学校規則の一部を改正する規則について</li> <li>・ 津別高校通学費補助要綱の全部を改正する要綱について</li> <li>・ 津別町教職員住宅管理規則の一部を改正する規則について</li> <li>・ 令和 5 年度津別町要保護・準要保護児童生徒の認定及び就学援助費の扶助に関する認定について</li> </ul> <p>諮 問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 心身に障がいをもつ児童生徒の教育支援に係る諮問について</li> </ul> <p>協 議</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 着任式の日程について</li> </ul> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3 月定例議会補正予算について</li> <li>・ 津別中学校・二水国民中学オンライン交流事業について</li> </ul>

期 日	出席委員数	付 議 案 件 等
R6. 3. 25	4	<p>報 告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育長の報告</li> <li>・教職員（管理職）の人事異動について</li> <li>・教職員（一般職）の人事異動について</li> <li>・寄附・寄贈について</li> <li>・通級学級の開設について</li> <li>・部活動の在り方に関する方針について</li> <li>・学校給食に対するアンケート結果について</li> <li>・学校給食センター基本・実施設計について</li> <li>・放課後児童健全育成に係る安全計画及び業務継続計画について</li> <li>・トレーニングセンター床改修・アリーナ照明 LED 化工事について</li> </ul> <p>議 案</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和 6 年度心身に障がいをもつ児童生徒の就学について</li> </ul> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会体育施設の開設予定について</li> <li>・令和 6 年度津別高校の入学予定について</li> </ul>
開催概要	<p>・津別町教育委員会議は公開としており、原則として毎月 1 回開催している。内容としては、「地方教育行政の組織運営に関する法律」及び「教育委員会事務委任規則」、「津別町教育委員会会議規則」に基づき審議を行った。</p>	

(3) 条例・規則等の制定状況

番号	題名	公布月日	施行月日	
規 則	第1号	・津別町図書館条例施行規則	R5.1.27	R5.4.1
	第2号	・津別町立小中学校電子情報等の管理運用に関する規則の一部を改正する規則	R5.2.21	R5.4.1
	第3号	・津別町少年補導委員設置規則の一部を改正する規則	R5.2.21	R5.4.1
	第4号	・津別町中央公民館条例施行規則の一部を改正する規則	R5.2.21	R5.4.1
	第5号	・津別町社会教育委員条例施行規則の一部を改正する規則	R5.2.21	R5.4.1
	第6号	・津別町教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則	R5.2.21	R5.4.1
	第7号	・津別町教職員住宅管理規則の一部を改正する規則	R5.2.21	R5.4.1
	第8号	・津別町学校運営協議会規則の一部を改正する規則	R5.3.20	R5.4.1
	第9号	・津別町文化賞・スポーツ賞条例施行規則の一部を改正する規則	R5.8.30	R5.8.30
訓 令	第1号	・津別町中央公民館図書室利用規定を廃止する規程	R5.2.21	R5.4.1
	第2号	・津別町教育委員会事務執行規程の一部を改正する規程	R5.2.21	R5.4.1
	第3号	・津別町図書館管理運営要綱	R5.2.21	R5.4.1
	第4号	・津別町第3子以降学校給食費免除実施要綱	R5.3.22	R5.4.1
	第5号	・津別町学校給食に関する業務処理要領の一部を改正する要領	R5.3.22	R5.4.1

番 号	題 名	公布月日	施行月日	
告 示	第 1 号	・ 第 1 回 津別町教育委員会議の招集について	R5. 1. 12	R5. 1. 27
	第 2 号	・ 第 2 回 津別町教育委員会議の招集について	R5. 2. 9	R5. 2. 21
	第 3 号	・ 津別町文化・スポーツ競技大会派遣費補助金 交付要綱の一部を改正する要綱	R5. 2. 21	R5. 4. 1
	第 4 号	・ 第 3 回 津別町教育委員会議の招集について	R5. 3. 7	R5. 3. 20
	第 5 号	・ 第 4 回 津別町教育委員会議の招集について	R5. 4. 11	R5. 4. 24
	第 6 号	・ 第 5 回 津別町教育委員会議の招集について	R5. 5. 12	R5. 5. 24
	第 7 号	・ 第 6 回 津別町教育委員会議の招集について	R5. 6. 8	R5. 6. 23
	第 8 号	・ 第 7 回 津別町教育委員会議の招集について	R5. 7. 12	R4. 7. 25
	第 9 号	・ 第 8 回 津別町教育委員会議の招集について	R5. 8. 16	R5. 8. 25
	第 1 0 号	・ 第 9 回 津別町教育委員会議の招集について	R5. 9. 11	R5. 9. 21
	第 1 1 号	・ 第 10 回 津別町教育委員会議の招集について	R5. 10. 16	R5. 10. 27
	第 1 2 号	・ 第 11 回 津別町教育委員会議の招集について	R5. 11. 8	R5. 11. 22
	第 1 3 号	・ 第 12 回 津別町教育委員会議の招集について	R5. 12. 12	R5. 12. 25

#### (4) 委員の活動状況

教育委員会議以外の活動状況（教育長を除く）

日 付	活 動 内 容	委 員 名
R5. 4. 4	教職員着任式	松田委員 金田委員 鈴木委員
R5. 6. 5	第 1 回総合教育会議	松平職務代理 松田委員 金田委員 鈴木委員
R5. 11. 22	第 2 回総合教育会議	松平職務代理 松田委員 鈴木委員
R6. 1. 7	成人式	松平職務代理 松田委員 鈴木委員

## 学校教育

### 2 令和5年度予算の状況

#### (1) 学校教育関係費

(単位：千円)

項目	令和5年度	令和4年度	増減	構成比(%)
<b>教育総務費</b>	<b>177,832</b>	<b>170,992</b>	<b>6,840</b>	<b>47.1</b>
教育委員会費	2,071	2,083	△12	
事務局費	128,763	122,885	5,878	
義務教育振興費	10,388	9,509	879	
スクールバス 運行費	36,610	36,515	95	
<b>小学校費</b>	<b>55,050</b>	<b>274,705</b>	<b>△219,655</b>	<b>14.6</b>
学校管理費	33,393	254,914	△221,521	
教育振興費	21,657	19,791	1,866	
<b>中学校費</b>	<b>81,022</b>	<b>41,665</b>	<b>39,357</b>	<b>21.4</b>
学校管理費	59,856	24,340	35,516	
教育振興費	21,166	17,325	3,841	
<b>保健体育費</b>	<b>64,005</b>	<b>37,689</b>	<b>26,316</b>	<b>16.9</b>
学校保健費	4,460	3,589	871	
学校給食費	59,545	34,100	25,445	
<b>合計</b>	<b>377,909</b>	<b>525,051</b>	<b>△147,142</b>	<b>100.0</b>

### 3 学校教育の推進

#### (1) 小・中学校教育の推進

##### ① 学習補助員の配置 (継続事業)

18,466千円

事業目的	・小中学校の特別支援学級及び通常学級に在籍している支援が必要な児童生徒の個々に応じた支援体制を整備し、基礎・基本の学習定着を図る。
事業概要	・学習補助員及び臨時教職員を配置 □津別小学校 (学習補助員のみ) H26～27：3名、H28：4名、H29：5名、H30：6名、R1：7名、R2：9名、R3：8名、R4～5：7名 □津別中学校 (学習補助員及び臨時教職員) H26～27：3名、H28：2名、H29～R2：1名、R3：2名、R4：学補1名・臨教1名、R5：学補3名・臨教1名
成果と課題	・学習補助員の指導補助により、できるだけ個々に応じた細かな指導を行っているが、障がいの特性が多岐にわたってきており、教員等の負担は増えている。 ・学習補助員の雇用について、人員確保が難しい状況も課題である。

## ② 就学援助費（継続事業）

3, 414千円

事業目的	・経済的理由により就学が困難と認められる児童生徒の保護者に援助を行い義務教育の機会均等を図る。					
事業概要	区分	援助品目	小学校		中学校	
	学用品費	文房具等	23人	247,175	15人	308,750
	通学用品費	靴・傘等	22人	46,005	10人	19,490
	新入学用品費	今年度入学者 事前未給付分 (靴・制服等)	新小1 2人	108,120	—	—
			新小1 0人	—	—	—
		次年度入学者分 (靴・制服等)	新中1 3人	189,000	—	—
	校外活動費	交通費や見学科	4人	6,400	8人	15,700
	修学旅行費	旅行経費	3人	78,552	5人	259,271
	体育実技用具	体育実技用具等	6人	159,000	5人	190,150
	給食費	給食代	23人	820,200	15人	530,000
	クラブ活動費	部活動費	—	—	8人	190,918
	生徒会費	生徒会費	—	—	15人	12,000
	P T A 会費	P T A 会費	16世帯	45,750	12世帯	45,175
	卒業アルバム代等	卒業アルバム代	3人	49,500	5人	92,500
合計			1,749,702		1,663,954	
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・随時申請を受け付け、認定審査を行い、必要な援助支援を行った。</li> <li>・学校長では生活状況の把握が難しい現状にあることから、福祉等関係機関と連携しながら適切な認定に努める。</li> </ul>					

## ③ 特別支援教育就学奨励補助事業（継続事業）

1, 543千円

事業目的	・町立小中学校の特別支援学級に在籍する児童生徒の保護者に就学支援を行い、児童生徒の教育の機会均等を保障し、義務教育の円滑な実施に資する。
事業概要	・就学奨励補助として、学用品費、通学費、修学旅行費、体育実技用具費、新入学児童生徒学用品費、学校給食費について、毎年度国が定める国庫補助単価額と、学校及び教育委員会が徴収する額の1/2を保護者へ補助する。小学校費585千円、中学校費958千円
成果と課題	・特別支援学級の児童生徒の教育の機会均等が保障されるとともに、保護者の負担軽減が図られている。

## ④ 教材・備品購入経費事業

2, 795千円

事業目的	・小中学校の教材・備品等の整備充実を図る。	
事業概要	・津別小学校	
	区 分	金額(千円)
	指定教材消耗品	382
	I C T機器修繕料	99
	理科教材備品	403
	・津別中学校	
	区 分	金額(千円)
	指定教材消耗品	315
	I C T機器修繕料	99
	指定教材備品	389
情報教材備品	1,108	
成果と課題	・各教科の教材を整備し、学習環境の整備・充実が図られた。	

## ⑤ 語学指導助手事業(継続事業)

4, 917千円

事業の目的	・自治体国際化協会(CLAIR)を通して英語指導助手1名を招致し、児童生徒の英語能力の向上、英会話を通してコミュニケーション能力や国際理解教育の推進を図る。
事業概要	・講師:デー・アレックス・マイケル(アメリカ) R3.10～ ・内容:小中学校、高校での英語科授業及び国際理解教育等の支援
成果と課題	・年度当初に各学校等と打ち合わせを行い、各学校等に派遣を実施。平成28年度から認定こども園での活動も加え、今後も小・中・高校と連携を図りながら効果的な学習活動の補助が必要である。

## ⑥ 木育授業(継続事業)

869千円

事業目的	・特色ある学校づくりとして、木育授業を行い、町の基幹産業である林業、林産業に理解を深めながら、ふるさとに誇りを持ち心豊かな将来を担う人材を育成する。
事業概要	・津別小学校 講師:KEM工房 主宰 煙山泰子氏 3年生、5年生を対象に各学年2時間×3回の授業。町有林に行き「天然林と人工林」の違いを観察、町内にある10種の木で作成した「木のタマゴ」を焼きペンで加工、自分だけの木のタマゴを作成する授業等を行う。
	・津別中学校 講師:(有)木 代表取締役 中井秀樹氏 1年生を対象に2時間×3回の授業実施。「動く木のおもちやづくり」をテーマに木工芸の考え方や作り方、動く仕組みの学習及び高度で安全な道具・工具の使い方の実技指導を行う。
成果と課題	・児童生徒の木に対しての親しみや木の文化への理解を深め、人と木や森との関わりを自ら考えられる豊かな心を育み、環境教育の意識も高めた。

⑦ 学校保健事業（継続事業）

1, 969千円

検査項目	対象児童生徒	検査項目	対象児童生徒
内科検診 結核検診	全児童生徒	心臓検診(心電図)	小1・中1年生
歯科検診	全児童生徒	尿検査	全児童生徒
耳鼻科検診	小3・中1年生		
眼科検診(視力検査)	小1～小3年生	その他の学年：気になる児童生徒	
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒の疾病予防措置を行え、治療を指示することができる。</li> <li>・児童生徒の発育や健康状態を正しく把握し、日常生活を含めた保健指導や相談業務の対応を図る。</li> </ul>		

(2) 高等学校教育の推進

① 津別高等学校振興対策事業

37, 297千円

事業目的	・北海道津別高等学校振興対策事業		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成8年より、地元唯一の高校の存続と特色ある教育活動のため、津別町振興対策協議会に対し支援を継続している。</li> <li>・バス通学費、校納金、教科書費、制服費等の補助、国公立大学入学一時金の助成も実施し、公設民営塾による津別高校生、町内高校生への教育支援を行っている。</li> <li>・令和5年度支援事業は、下記のとおり</li> </ul>		
	区分	金額(千円)	備考
	国公立大学入学一時金	900	H28～実施 R5：3名
	公設民営塾	20,736	H29～長期休業中の講習会実施 R1.9～通年化
	海外研修	4,343	コロナ明け4年ぶりに実施
	通学費補助	5,192	H8～実施
	校納金	440	H16～実施
	教科書等	1,011	H16～実施
	制服購入費助成	1,175	H28～実施
	振興対策協議会	3,500	生徒支援費、学校活動支援費 広報活動費
合計	37,297		
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町内中卒者数の減少等から H23 年度より一間口となり、H24 年度から地域キャンパス校となったが継続的な振興対策協議会や町の支援、国公立大学合格者の輩出など、その取組みは近隣の中学校や保護者にも認知されている。</li> <li>・生徒確保には今後も厳しい状況が続くが、存続及び入学者の確保に向けて振興対策協議会への支援並びに町の支援を継続していく。</li> </ul>		

② 津別高等学校地域別入学者状況

年 度	町内中卒者数	津別町	北見市	美幌町	他市町	入学者	入学者 地元率
26	41	22	3	2	0	27	81.5%
27	40	11	5	8	1	25	44.0%
28	49	20	4	11	0	35	57.1%
29	28	19	6	7	0	32	59.4%
30	32	17	13	10	0	40	42.5%
元	28	6	7	2	0	15	40.0%
2	34	16	5	2	0	23	69.5%
3	14	3	6	2	0	11	27.3%
4	28	11	5	6	0	22	50.0%
5	19	9	11	2	0	22	40.9%

③ 奨学金貸与状況

事業目的	・教育機会の均等と教育振興を図るため				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育機会の均等と教育振興を図るため奨学金を貸与する。</li> <li>・令和5年度は、新規5名、継続10名の合計15名に貸与を決定。</li> <li>・専修学校、高等専門学校(4~5年)、大学以上の学生に月額2万5千円</li> <li>・高等学校、高等専門学校(1~3年)の学生に月額1万円</li> <li>・返還期間は学校卒業翌年から10年以内に返還しなければならない。</li> </ul>				
	貸与件数	貸与金額	貸与内訳	償還件数	償還金額
	15件	4,140千円	大学生:13名 高校生:2名	15件	1,760千円
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・例年、貸付件数は同等で推移していることから、大学等の進学に際して有効なものとなっている。</li> <li>・全国的に奨学金返済が生活を圧迫するといったことから、進学を諦める事例がある。奨学金制度や若者の地元定着の観点から地元就職した場合の償還免除の見直しが必要であり、貸与金額の上限額も経済・社会情勢・基金状況等を踏まえ、精査する必要がある。</li> </ul>				

### (3) 学校給食の推進

#### ① 学校給食センター運営委員会

30千円

期 日	出席委員数	付 議 案 件 等
R5.6.30	6	議案：令和4年度学校給食実績について 他2件 報告：給食費の銀行口座振替状況について 他3件
R6.3.8	7	議案：津別町学校給食センター基本・実施設計について
委員会概要	・本委員会は、給食センターの適正かつ円滑な運営を図るため、学校給食の基本的な事項および給食センターの運営等の協議を行う。	

#### ② 学校給食センター事業

71,764千円

事業目的	・安全で安心な学校給食の提供により、児童生徒の身体に必要な栄養を摂取し、あわせて日常生活における正しい食事等を身に付けさせるため学校給食を実施する。
事業概要	・給食費：小学校240円、中学校276円（H21年度改定） 小学校児童、中学校生徒は200円（R5年度開始） 第3子以降の児童・生徒は免除（R5年度開始） 高校237円（H26年度開始） ・令和5年度給食提供数：360名（児童生徒288名・教職員等72名） ・給食主食の種類別週回数：米飯（3回）、麺類（1回）、パン（1回） ・オーガニック牛乳の供給：H21年度より週1回提供
成果と課題	・令和4年度に津別町新学校給食センター整備計画を策定し、計画に基づき津別町学校給食センター基本・実施設計業務を行った。

#### ③ オール津別食材による給食提供（上記②の内数）

300千円

事業目的	・全て地場産物の食材を使用することにより、子どもたちが津別の食材及び学校給食に興味を持ち、郷土を愛する心の育成に寄与する。
事業概要	・各主食（米、麺、パン）1回の計3回でオール津別産食材給食を提供 11月21日 牛丼、豆腐とじゃがいもの味噌汁、オーガニック牛乳 11月22日 スライスパン、かぼちゃのシチュー、 ヤーコンのコールスローサラダ、オーガニック牛乳 11月24日 そうめん汁、野菜もっチーズフライ、オーガニック牛乳
成果と課題	・給食センター発行の「食育だより」によりオール津別食材によるメニューを紹介し地産地消への理解や生産者に対する感謝の気持ちを学ぶ良い機会となった。今後も引き続き、地元の旬を迎えた食材用いて食育の推進を図る。

## 社会教育

### 4 令和5年度予算の状況

#### (1) 社会教育関係費

(単位：千円)

項目	令和5年度	令和4年度	増減	構成比(%)
社会教育費	118,157	204,177	△86,020	44.6
社教総務費	3,066	88,242	△85,176	
社教振興費	18,722	19,617	△895	
会館管理費	96,369	96,318	51	
保健体育費	146,538	226,225	△79,687	55.4
保体総務費	8,652	10,542	△1,890	
体育施設費	137,886	215,683	△77,797	
合計	264,695	430,402	△165,707	100.0

### 5 社会教育の推進

#### (1) 社会教育・体育事業

##### ① 社会教育委員研修事業

事業名	実施時期	主催団体	事業概要
北見・斜網地区 社会教育委員研修会	R5.9.30	北見・斜網地区 社会教育委員 連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修テーマ「持続可能な社会の実現に向け、地域の可能性を引き出す学びをつくる社会教育のあり方」</li> <li>・基調講演「スポーツにおける地域の可能性～カーリングで北見から世界へ～」</li> <li>・グループワーク</li> <li>・情報提供</li> </ul>
オホーツク管内 社会教育振興セミナー	R5.11.23	管内社会教育 委員連絡協議 会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修テーマ「地域の教育力向上と社会教育委員の役割」</li> <li>・基調講演「地域の教育力を高める、持続可能な社会教育のあり方」</li> <li>・グループワーク「地域の宝を活用した、次世代へ繋ぐ社会教育活動とは」</li> <li>・情報提供</li> </ul>

成果と課題	・感染症流行により地域課題や社会教育のあり方の転換期を迎え、これからの社会教育をどう考えるか、研修では市町村委員間の意見や情報交換ができた。
-------	--

## ② 家庭教育事業

事業名	実施時期	主催団体	事業概要
家庭教育学級「ちびっこクラブ」	R5.4～R6.3 (18回)	教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就園前の子育て中の親が集い、子育て勉強会や交流など自主企画をして運営する学級</li> <li>・クラブ会員12組</li> </ul>
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少子化により会員数が少なくなり、活動を縮小させながら続けている状況ではあるが、子育て中の親同士の仲間づくりや直面している課題に対して学習会を開いたり、交流を深めたりと重要な役割を担っている。</li> <li>・団体を維持継続するための役員の担い手不足が大きな課題。子育て支援センターとの連携が必要である。</li> </ul>		

## ③ 少年期事業

事業名	実施時期	主催団体	事業概要
放課後児童クラブ	通年	教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昼間留守家庭等の児童の放課後や土曜日などの遊びや生活の場</li> <li>・72名登録</li> </ul>
放課後子ども教室 (子どもの居場所確保)	通年	教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後や土曜日などに子どもの居場所を設け、学習、体験、交流等をする事業</li> <li>・36名登録</li> </ul>
放課後子ども教室 (体験事業)	通年	教育委員会 役場林政係 JAつべつ 北海道オール・ オリンピックス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土日や長期休日を活用して自然、文化、スポーツ、農業などの体験を中心とした事業</li> <li>・全20回、58名登録 延べ400名参加</li> </ul>

事業名	実施時期	主催団体	事業概要
船橋市青少年交流事業（受入）	R5. 8. 6～9 （3泊4日）	船橋市青少年交流実行委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同年代の子どもたちの交流等を通して親睦を深め、異文化体験や郷土愛の育成を図る事業</li> <li>・船橋市訪問団：小学生20名、中学生8名、指導者10名計38名 でてこいランド泊</li> <li>・交流レク、農場体験、森林体験、歓迎会、網走川プログラム、キーホルダーづくり</li> <li>・津別町参加者：小学生12名、高校生ボランティア1名 日帰り3日間の参加</li> </ul>
南アルプス市青少年交流事業(受入)	R5. 7. 31～ 8. 2 （2泊3日）	南アルプス市青少年交流実行委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同年代の子どもたちとの交流会等を通して友好姉妹都市との親善を深める事業</li> <li>・南アルプス市訪問団：小学生18名、指導者5名 計23名 でてこいランド泊</li> <li>・空港出迎え、流氷館見学、歓迎会、網走川かわ塾、農場体験</li> <li>・津別町参加者：小学生12名、高校生ボランティア1名 日帰り3日間の参加</li> </ul>
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安心・安全な放課後や休日の子どもの居場所、生活の場を設けることができた。親の就労率が高く、登録児童は増加傾向であり、安全確保のための指導員不足大きな課題である。</li> <li>・宿泊体験事業、交流事業も再開し、津別のフィールドを最大限に活かした様々な体験活動の場を提供することができた。また、アスリートによるスポーツ教室を通じて、親子で体験し一緒に学ぶ機会を多く提供することができ、子どもたちの日常活動の裾野を広げるきっかけとなった。</li> </ul>		

④ 青年期事業

事業名	実施時期	主催団体	事業概要
高校生ボランティアサークルひまわり	通年	教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町内高校生及び津別高校生を対象に自主事業の企画運営、地域参画などから経験と学びを得る事業</li> <li>・メンバー11名</li> <li>・定例会7回、自主事業3回、研修1回、社会教育事業5回</li> </ul>
青年活動プロジェクト and	通年	教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町内の異業種の青年たちが集い、交流を深め、地域参画し、町内の青年たちの居場所とまちづくりに寄与する事業</li> <li>・メンバー17名</li> <li>・定例会8回、自主事業3回、内部研修交流2回</li> </ul>
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生は、部活や講習など忙しい中、児童館訪問をはじめ多くの事業を実施することができ、達成感ややりがいに繋がっている。引き続き、地域とのつながりから学びを深める活動の支援をする。</li> <li>・青年団体は新しいメンバーも加わり、少しずつ活気がでてきた。モチベーションの維持につながるよう、町内や近隣市町の青年団体との交流を活発にし連携するなど活動への参画とやりがいを見つける必要がある。</li> </ul>		

⑤ 成年期事業

事業名	実施時期	主催団体	事業概要
社会教育講座	通年	教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町民の生活文化を高める事業</li> <li>・「萩原ひろ子氏講演会」 どう変わる、わたしたちの暮らし～人生100年時代の生活設計～ 86名参加</li> <li>・「落語 入船亭扇治独演会」 寿大学生35名、一般13名参加</li> <li>・「防災講話」 講師：尾山とし子 寿大学生34名参加</li> <li>・「プログラミングCAMP」 講師：安田光喜氏、飯田育実氏 (株)シーラクス 小学生19名参加</li> </ul>

事業名	実施時期	主催団体	事業概要
大人の体験事業	通年	教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちだけではなく、地域の人が津別の良さを体感し、地域の活性化や指導者の育成を図る事業</li> <li>・「カヌー体験」6名参加</li> <li>・「バドミントン教室」10名参加</li> <li>・「バレーボール教室」20名参加</li> <li>・「スノーシューハイキング」3名参加</li> <li>※放課後子ども教室アソビバ！つべつと連携</li> </ul>
高齢者大学 (寿大学) 講座	通年	教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者が持っている能力や経験を活かしながら、現代社会に対応する生活課題の学習、研修とクラブ活動を通して、社会参加の拡充を図る事業</li> <li>・全16講座、学生47名 延べ489名参加</li> </ul>
社会教育人材バンク「まなび～ぷる」	通年	教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の人々の力で社会教育の促進を図るとともにボランティア活動をとおして地域の教育力の向上に寄与する事業</li> <li>・登録団体19団体、個人8名</li> <li>・生活体験通学合宿での夜間レク講師 津別フォークダンス研究会、津別水泳協会</li> <li>・アソビバ！お泊り会でのレク講師 津別水泳協会</li> </ul>
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者大学は、様々な学習の機会を提供することができた。共に学びあう仲間たちと楽しく参加することができ交友を深め、新しい分野にもチャレンジできる内容の充実を図りたい。</li> <li>・生活課題、鑑賞、自然体験など幅広い分野で講座を実施することができた。町民の多様化するニーズに対応し、学びを深めたり活動の活性化につながる講座を展開する。</li> </ul>		

⑥ スポーツ推進委員研修事業

事業名	実施時期	主催団体	事業概要
北見・網走ブロック スポーツ推進委員研 修会	R5.12.9	北見・網走ブ ロックスポ ーツ推 進委員連 絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 功労者表彰</li> <li>・ 講演「スポーツ医学とその予防～ 女性アスリートの健康問題と指 導者の役割～」</li> </ul>
オホーツク管内社会 体育振興セミナー	R5.12.9	管内スポ ーツ推 進委員 連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実技「フィジカルトレーニング」</li> </ul> ※ブロック・管内合同開催
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新しい運動や健康について学びが深まり、他市町村委員との情報交 換や交流ができた。</li> </ul>		

⑦ 各種大会事業

事業名	実施時期	主催団体	事業概要
紅葉マラソン大会	R5.10.1	つべつ紅葉 マラソン大 会実行委員 会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ スポーツを通じた友好の絆を深 め、健康の増進と体力の向上を図 ることを目的とした事業</li> <li>・ 10k、5k、3k コース。カレーラ イスの提供、抽選会、表彰を実施</li> <li>・ 254名参加</li> </ul>
スケートイベント	R6.1.20	教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自然環境を生かした冬季スポ ーツに親しみ、町民相互の交流を図 るとともに、健康促進に対する意識 の高揚を図る事業</li> <li>・ 講師：藤村祥子氏（美幌町）</li> <li>・ スケート体験会</li> <li>・ 記録会（50m、半周、1周）</li> <li>・ チーム対抗リレー</li> <li>・ 町民43名参加</li> </ul>
スキーイベント	R6.2.3	教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自然環境を生かした冬季スポ ーツに親しみ、町民相互の交流を図 るとともに、健康促進に対する意識 の高揚を図る事業</li> <li>・ 講師：川端絵美氏（札幌市）</li> <li>・ フリーレッスン</li> <li>・ デュアルレース</li> <li>・ レクリエーション「借り物競争」</li> <li>・ じゃんけん大会</li> <li>・ 町民29名参加</li> </ul>
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 津別の四季を感じながら誰もが気軽にスポーツに親しむことができ る機会の提供ができた。</li> </ul>		

⑧ スポーツ教室・講習会事業

事業名	実施時期	主催団体	事業概要
少年少女水泳教室	R5. 7. 25～27	教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・四季に応じた各種スポーツを通して、少年期に適した運動を行い、体を活発に動かすことの必要性和スポーツの生活化を図る事業</li> <li>・小学生13名参加 延べ32名参加</li> </ul>
少年少女体力測定会	R5. 5. 13 R5. 10. 14	教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体力増進度チェックとトレーニングの動機付けを図る事業</li> <li>・小学生62名参加</li> </ul>
少年少女スケート教室	R6. 1. 10～12	教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・四季に応じた各種スポーツを通して、少年期に適した運動を行い、体を活発に動かすことの必要性和スポーツの生活化を図る事業</li> <li>・小学生23名参加 延べ65名参加</li> </ul>
ジュニア講習会 「スキー教室」	R6. 2. 2	教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アスリートによるスポーツ教室を通して、スポーツの楽しさや魅力を伝え、興味関心や積極的にスポーツに親しむ意欲を高め、体力向上を図る事業</li> <li>・スキー基礎技術指導</li> <li>・小学3年生25名参加</li> </ul>

事業名	実施時期	主催団体	事業概要
オリンピック事業	R5.5.11 R5.5.12 R5.7.7 R5.11.11 R5.12.6	教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アスリートによるスポーツ教室を通して、スポーツの楽しさや魅力を伝え、興味関心や積極的にスポーツに親しむ意欲を高め、体力向上を図る。また、親子のコミュニケーションや子育ての課題解決について親子で学び、子どもがスポーツに親しむ機会の促進を図る事業</li> <li>・講演会 講師：鈴木靖氏 19名参加</li> <li>・寿大学講演会 講師：鈴木靖氏 37名参加</li> <li>・寿大学ポッチャ体験・講演会 講師：狩野亮氏 31名参加</li> <li>・バドミントン教室 講師：佐々木翔氏 27名参加</li> <li>・バレーボール教室 講師：越川優氏 77名参加</li> </ul>
水中エアロビクス教室	R5.5.18～ 6.29 計7回	教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水とスポーツに親しみながら体力づくりの生活化を図る事業</li> <li>・専門指導者によるアクアビクス教室</li> <li>・講師：横尾早苗氏（北見市）</li> <li>・一般成人16名、延べ83名参加</li> </ul>
ゴールドスポーツ教室	R5.6.1～ 7.20 R5.10.12～ 12.7 R6.1.11～ 3.7 各8回	保健福祉課 教育委員会 (かるっち やつべつ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・筋力低下による転倒を予防する介護予防事業</li> <li>・65歳以上の高齢者を対象にストレッチ、筋力アップのためのトレーニング、レクゲーム等で体力維持を図る</li> <li>・講師：石川朋美氏（札幌市）</li> <li>・35名参加、延べ242名参加</li> </ul>

事業名	実施時期	主催団体	事業概要
健康づくり教室	5月 7月 9月 11月 12月 2月	教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体力づくり、健康づくりへの意識の高揚と運動の習慣化を図る事業</li> <li>・講師：スポーツプラザ進化塾より派遣（北見市）</li> <li>・シェイプボックス、ユニバーサルヨガアース、エアロビ、ズンバ、ストレッチ</li> <li>・一般成人210名参加</li> </ul>
着衣水泳体験会	R5.6.9	教育委員会 水泳協会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・着衣のまま水に入り、泳ぎ方などを学び、水難事故に備える事業</li> <li>・50名参加</li> </ul>
スポーツ推進事業	R5.8.11 R5.8.13	教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ合宿に訪れた選手に指導してもらい、町内の学生や指導者のレベルアップを図るとともに交流を深める事業</li> <li>・バスケットボールクリニック 講師：東京成徳大学 14名参加</li> <li>・野球クリニック 講師：富良野緑峰高校 18名参加</li> </ul>
歩くスキーのつどい	R6.2.23	教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冬季の運動不足解消を図る事業</li> <li>・網走てんとらんど歩くスキーコース 一般成人4名参加</li> </ul>
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ライフステージに合わせた運動、スポーツに親しむ機会を多く提供することができた。また、定期的を開催することにより運動の習慣化や継続につなげることができた。教室は健康維持・増進に留まらず、仲間同士の交流の場ともなっており、心身ともに健康で元気な生活を営む動機付けにつながっている。</li> <li>・様々なアスリートからスポーツの面白さやすごさを学ぶことができた。する、みる、だけではなく、知ることもでき、年代に合わせたスポーツに親しむ機会にすることができた。</li> </ul>		

## 6 図書事業の推進

### (1) 図書事業

#### ① 図書事業

事業名	実施時期	主催団体	事業概要
読書チャレンジ (感想文・ポップ・画)コンクール	R5.7～R5.12	教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読書離れが進んでいる現代社会で、本への関心を深め読書普及の推進を図る事業</li> <li>・町内の小中学生を対象に、読書感想文・ポップ・感想画を募集し、その中から優秀作品を表彰する</li> <li>・小学生 14名応募 中学生 56名応募</li> </ul>
移動図書配本事業	通年 (R5は8月より実施)	教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多くの本に触れる機会を増やし、感性豊かな心を育むことを目的とした事業</li> <li>・小中学校、認定こども園、児童館、ケアハウス、のなか、デイサービスに定期的に配本している</li> </ul>
絵本ふれあい事業 ブックスタート事業	通年	教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児健診時に6ヶ月乳児の保護者に対し、絵本等を提供し、絵本を通じて親子の絆を深めることの大切さを伝える事業</li> <li>・親子 延べ18名参加</li> </ul>
ブックセカンド事業	R6.3.7	教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵本を通して親子で本に親しみ、日常的な読書の推進につなげる事業</li> <li>・新1年生となる年長の子供たちに絵本を贈呈する</li> <li>・年長 21名</li> </ul>
図書館開館記念事業	R5.7.1 R5.8.20	教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開館記念 町長挨拶</li> <li>・開館記念コンサート(北見室内管弦楽団による地域貢献事業) 734名 コンサート 70名</li> <li>・「桜木紫乃トークライブ」 80名</li> </ul>

事業名	実施時期	主催団体	事業概要
読書推進活動 (特集・展示等)	通 年 (R5 は 7 月 より実施)	教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・四季や時事などに合わせ図書の展示や、家読（よむ日のススメ）を推進し、読書の日常化を図る事業</li> <li>・ 2 か月ごとにテーマ展示 30テーマ</li> <li>・テーマに沿ったオススメ本を3冊入れた福袋 「貸出用本の福袋」25セット</li> <li>・認知症に関する図書の展示、貸出し 40冊</li> <li>・映画上映会（9月より全14回） 第3木曜日 65名 第3土曜日 93名 計158名</li> </ul>
図書館まつり	R5.12.3	教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本に対する様々なふれあいを通して、本に親しむとともに参加者同士の交流を図る</li> <li>・古本市、読書チャレンジコンクール表彰式、おはなし会、図書館でナゾトキ、やってみよう！本のカバーかけ、図書館見学ツアー、子ども向け映画上映会 400名参加</li> </ul>
学校巡回司書	通 年	教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの読書活動の推進及び学校図書室の活性化を図る事業</li> <li>・小学校76回、中学校67回訪問</li> </ul>
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新図書館が開館し、来館者が中央公民館図書室の時の7倍になった。</li> <li>・閲覧席が増えたことにより、思い思いの場所で自分の書斎のようにくつろいだり、親子とのふれあいの場として利用、学習・仕事をするなど長く滞在される方が中心である。</li> <li>・来館者の増加に伴い、貸出冊数は増加傾向にあるが、本に触れ価値観と創造に触れる場となるような読書推進活動をより一層取り組んでいく。</li> <li>・基本理念である「出会い・集い・人がつながる自分たちの図書館」と感じてもらえるよう、ボランティアの募集など取組が必要。</li> </ul>		

## 7 芸術文化の推進

### (1) 芸術文化事業

#### ① 芸術文化事業

事業名	実施期	主催団体	事業概要
第26回日本フィルセミナー 第36回日本フィルこども芸術の広場	R5. 8. 25～27	津別町民芸術劇場 教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道内外のアマチュア奏者の基礎学習の場と地元中学生の技術指導、町民に生のクラシック音楽の鑑賞機会を提供することにより、地域の振興を図る事業</li> <li>・セミナー受講生50名、中学生22名</li> <li>・コンサート入場者80名</li> </ul>
子ども芸術劇場	R5. 9. 11	教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童館の小中学生に対して優れた芸術鑑賞の機会を提供し、豊かな情操の涵養を図る事業</li> <li>・「らんま先生のおもしろサイエンスショー」(株)日本芸術教育振興会</li> <li>・児童館児童34名入場</li> </ul>
青少年移動芸術劇場(中学校)	R5. 9. 19	教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・優れた舞台芸術を鑑賞する機会の提供と、青少年の豊かな情操の涵養を図る事業</li> <li>・「サーカスエコジカル」オフィスパフォーマンラボ</li> <li>・中学生81名、教諭17名</li> </ul>
青少年芸術劇場(小学校)	R. 9. 7	教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・優れた舞台芸術を鑑賞する機会の提供と、青少年の芸術鑑賞能力の向上と豊かな情操の涵養を図る事業</li> <li>・「星の王子さま」劇団さっぽろ</li> <li>・小学生143名、教諭30名</li> </ul>
第15回つべつリコーダーセミナー	R5. 10. 28～29	津別町民芸術劇場 教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国のリコーダー愛好家が参加し、講師から基礎から合奏法のレッスンを受け、音楽的な向上を目指すとともに音楽を愛する町民との絆を深める事業</li> <li>・セミナー受講生40名、学校5校38名</li> <li>・コンサート入場者80名</li> </ul>

事業名	実施期	主催団体	事業概要
芸術鑑賞事業	R6.3.9	教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町民に生の優れた芸術鑑賞の機会を提供し、芸術にふれる喜びと理解を深めるとともに鑑賞能力の向上と豊かな情操の涵養をはかる事業</li> <li>・「ぐっさんのハッピーオンステージ」 293名入場</li> </ul>
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な対象、ジャンルの鑑賞事業が開催され、芸術に触れる機会を多く提供することができ、生の演奏等を肌で感じ、心を動かす体験の場となった。また、町外の来場者もあり、盛り上がった。</li> <li>・日フィルやリコーダーセミナーは長年続けている事業だが、コンサートの入場者は年々少なくなっている。さらなる工夫の必要がある。</li> </ul>		

## 8 児童館の推進

### (1) 児童館運営

#### ① 児童館一般利用状況

利用区分 利用状況	児童クラブ	一般児童利用	乳幼児・保護者 地域住民等
年間利用総児童数	9,280人	2,306人	81人
1日平均利用人数	31.7人	7.8人	0.3人
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「あたたかく、安全で安心できる居場所」として、小中学生の健全で楽しい遊び場を提供し、子どもたちの心と身体の健やかな育成を図る</li> </ul>		
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童館の一般利用が再開し、より多くの児童が利用できるようになった。遊びの充実や安心安全な子どもの居場所、生活の場となるよう保護者と連携して運営していく必要がある。</li> <li>・行事やイベントが復活し、子どもたちの活動の充実を図ることができた。</li> <li>・利用者が増えたことにより、指導員不足が懸念される。</li> </ul>		

## 9 放課後児童健全育成事業

### (1) 放課後児童クラブの状況

#### ① 放課後児童クラブ登録状況（対象児童：小学生）

クラブ名 児童数	つべつ			備 考
学区児童数	153人			
登録児童数	72人			
加入割合	47%			

#### ② 放課後児童クラブ利用状況

クラブ名 利用状況	つべつ			備 考
年間利用総児童数	9,280人			
1日平均利用人数	31.7人			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者が仕事のため昼間、家にいない児童に対して放課後の適切な遊び及び生活の場を提供して、児童の健全育成を図る。</li> <li>次世代を担う児童が、心豊かで健やかに育まれるよう、体験・学び・交流・遊び・生活の場を提供する。</li> </ul>			
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもたちの安心で安全な生活の場としてのクラブ運営ができた。様々な分野の遊びもできるようになり、充実した活動と環境を整えることができた。また、保護者の理解を図ることができた。</li> <li>保護者の就労による放課後児童クラブ登録者が年々増加しており、施設環境の整備と指導員の確保がいまだ課題となっている。</li> </ul>			

#### ③ 放課後子ども教室登録状況

コース名 登録 児童数	自然文化	チャレンジ キッズ	緑の少年団	農業体験・ だいち	アソビバ・ つべつ
津別小・中	「アソビバ・つべつ」に統合				58人
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>放課後や週末を利用し、子どもたちの居場所づくりの一環で様々な体験活動を提供する事業。津別町をより知ってもらうため、あらゆるフィールドを活用して年間約20回程度実施している。</li> <li>子どもだけではなく親子で参加できる事業を地域で活動している団体ボランティアに指導をいただき、地域の方から学び・交流を深める事業を展開し、参加者も指導者も地域全体で楽しみ、郷土愛を高める。</li> </ul>				
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>宿泊体験の事業も復活し、年齢に合わせた様々なプログラムが展開できた。</li> <li>地域の人や資源を通して津別のすばらしさ、学び、経験値、価値を広げる機会となった。また、親子の体験は、親子のコミュニケーションの構築や共通体験と共感につなげることができた。</li> <li>児童クラブとも連携を図り、子どもの居場所や活動の場を広げたい。</li> </ul>				

## 10 社会教育施設管理の推進

### (1) 社会教育施設管理事業

#### ① 社会教育施設営繕関係

(単位:千円)

工 事 名	事業費	工 事 概 要
中央公民館 地下タンクコーティング工事	4,004	タンク内のコーティング塗布により耐用年数の延長を図る
中央公民館 ピロティルーフ配管修繕	490	経年劣化に伴う取替修繕
町民会館 調理研修室床塗装修繕	616	経年劣化に伴う塗装修繕

#### ② 社会教育施設管理委託関係

(単位:千円)

委 託 事 業	委託料額	委託先	委 託 概 要
中央公民館管理	12,247	(株)津別町 振興公社	・施設管理、清掃
町民会館管理	7,825	(株)津別町 振興公社	・施設管理、清掃
児童館管理	1,030	(株)津別町 振興公社	・清掃
食品加工センター管理	675	(株)津別町 振興公社	・施設管理、清掃

### (2) 体育施設管理事業

#### ① 体育施設営繕関係

(単位:千円)

工 事 名	事業費	工 事 概 要
温水プール「すいむ」 温水プール内部改修工事	20,240	経年劣化に伴う長寿命化工事
温水プール「すいむ」 温水プール系統熱交換器ガスケット交換及び配管加工等工事	1,804	経年劣化に伴う更新工事
多目的運動公園 自走式散水機レインスター修繕	409	経年劣化に伴う部品取替修繕

## ② 体育施設管理委託関係

(単位：千円)

委託事業	委託料額	委託先	委託概要
多目的 運動公園管理	37,169	(株)津別町 振興公社	・芝生管理、除草、清掃、受付業務 等
温水プール 施設管理	6,067	(株)津別町 振興公社	・プールの清掃、施設管理、プール 監視等
スケートリンク 造成・管理	1,782	津別総合管理セ ンター	・造成業務、管理業務
ファミリー スキー場管理	2,200	(株)津別町 振興公社	・ファミリースキー場の管理、リフ トの運行、管理着雪ネットの設置、 撤去及びロッジ周辺、リフトコー スの除雪
体育施設等管理	7,315	(株)津別町 振興公社	・本岐地区多目的公園、達美野球場、 修武館、農業者トレーニングセン ター芝生管理、除草、清掃、整地 等
トレーニング センター管理	7,995	(株)津別町 振興公社	・施設の管理業務(利用受付、電話、 その他施設管理に関する業務)
グレステン スキー場管理	429	(株)津別町 振興公社	・施設の利用、設備の維持管理等

## ③ 体育施設管理備品関係

(単位：千円)

備品	購入額	概要
多目的運動公園芝刈機	5,830	車両更新計画に基づく、経年劣化の による更新購入【繰越明許費R5・ R6】
多目的運動公園パークゴ ルフ場同時印刷式券売機	864	経年劣化による更新購入
学校開放事業 野球用外野ロングネット	950	施設閉鎖・移設準備に伴う新規購入
農業者トレーニングセン ターフットサルゴール	350	経年劣化による更新購入

## 11 スポーツ合宿実績

### 令和5年度 スポーツ合宿受入実績

	チーム名	IN	OUT	選手	スタッフ	マネ	計	泊	日	泊延人	延人員	競技種目	宿泊先
1	訓子府KL野球少年団	5月3日	5月4日	17	5	0	22	1	2	22	44	野球	でてこい
2	中標津高校男子 バスケットボール部	6月15日	6月16日	16	7	0	23	1	2	23	46	バスケットボール	みいと
3	北見北光中学校 バスケットボール部	7月26日	7月28日	24	3	0	27	2	3	54	81	バスケットボール	でてこい
4	美唄ミニバスケット ボール少年団	7月28日	7月30日	15	21	0	36	2	3	72	108	バスケットボール	交流館
5	旭川永嶺高校男子 バスケットボール部	8月2日	8月4日	15	1	3	19	2	3	38	57	バスケットボール	でてこい
6	北広島西高サッカー部	8月6日	8月9日	19	2	3	24	3	4	72	96	サッカー	交流館
7	帯広工業高ラグビー部	8月8日	8月10日	16	3	3	22	2	3	44	66	ラグビー	nanmo でてこい
8	名城大学ラグビー部	8月8日	8月18日	63	4	0	67	10	11	670	737	ラグビー	みいと
9	富良野緑峰高野球部	8月9日	8月13日	7	3	0	10	4	5	40	50	野球	nanmo 交流館
10	東京成徳大学 バスケットボール部	8月10日	8月13日	25	1	1	27	3	4	81	108	バスケットボール	でてこい
11	北海道 トランポリン協会	8月11日	8月13日	11	4	0	15	2	3	30	45	トランポリン	美幌町
12	帯広畜産大学 スキー部	8月31日	9月2日	16	0	0	16	2	3	32	48	グレステンスキー	でてこい
13	オホーツク 選抜ブラザーズ	9月9日	9月10日	19	2	0	21	1	2	21	42	野球	交流館
14	TEAM MSJ	9月16日	9月17日	5	10	0	15	1	2	15	30	グレステンスキー	チミケツブ みいと
15	玉越ストリーム レーシング	9月16日	9月18日	11	2	0	13	2	3	26	39	グレステンスキー	でてこい
16	北海道学生 スキーチーム	9月21日	9月23日	10	3	0	13	2	3	26	39	グレステンスキー	でてこい
17	Team14&Club14	10月13日	10月15日	10	1	0	11	2	3	22	33	グレステンスキー	交流館
18	TEAM MSJ	10月14日	10月15日	5	9	0	14	1	2	14	28	グレステンスキー	北見市
19	TEAM K's	10月28日	10月29日	3	2	0	5	1	2	5	10	グレステンスキー	でてこい
20							0						
	計	確定済	19	チーム			400			1,307	1,707		

【R4年度】11チーム

231人

561人

792人

#### 成果と課題

- ・コロナウイルス感染症のレベル引下げの影響もあり、徐々に道外からの合宿受け入れも戻りはじめ、受け入れ実績の増加がみられた。
- ・今後においても道内・道外、種目別による合宿誘致活動に力を入れていきたい。

## 学 識 経 験 者 意 見

教育相談員 安 田 貢

令和5年度教育行政方針及び点検評価報告書に基づき説明を受け、考え方や各事業等について感じたことを述べさせていただきます。

教育委員会議については、従前通り開催し、関係例規・規則等の改正、児童生徒の学力向上を図るための環境構築について議論され、津別町の教育方針に則り、その具現化に向けて取り組まれております。

学校教育では、新型コロナウイルス感染症も落ち着き、日々の学校教育活動や学校行事等が本来のものに戻りつつあるように感じています。

津別町では、支援が必要な困り感のある児童生徒への指導を行うため、学習補助員を小学校に7名、中学校は2名増員の3名配置し、さらに中学校には町採用の臨時教職員1名を配置するなど、児童生徒の学習環境の向上が図られています。

教材・備品購入については、小中学校の要望を踏まえて、主に小学校では理科教材備品、中学校では情報教材備品の購入について、町当局の理解のもと児童生徒の教育環境が整備されております。

木育事業は、津別町の特色を生かした独自事業であり、小中学校の授業計画に位置付けられており、「愛林のまち」を宣言している木のまち津別町に生まれ育った子ども達が、木の文化に対する理解を深め、自然やふるさとを大切にする心を養う体験活動を実施しており、今後も継続して実施していただきたいと思えます。

津別高等学校振興対策事業については、町内外の生徒確保を念頭に、生徒の将来の夢や希望を実現するための魅力ある学校として津別高校の特色ある教育活動が定着しつつあります。また、個別指導で一人ひとりの進路をサポートする公設民営塾では基礎基本の復習から就職試験、国公立大学等の大学受験対策までの教育支援を行っており、令和5年度国公立大学への合格者を3名輩出できたことは大きな成果と言えます。

学校給食の推進では、児童生徒へのアンケートの実施や学校給食センター運営協議会との協議を踏まえるとともに、町内生産者と連携したオール津別食材による給食を継続し、地場産品への理解と生産者への感謝の気持ちを育む食育の充実に期待しています。

また、新学校給食センターの建設計画も着実に進められており、今後も給食センターの運営方式を含め、児童生徒への安全・安心な学校給食の提供を期待しております。

社会教育の推進では、新型コロナウイルス感染症が落ち着き、従来に近い社会教育活動、スポーツ活動、文化活動に参加できる場が提供できつつあります。幼少期から高齢期までの各年代を対象に、生涯にわたって学び続けることができるよう、各種講座の開設や充実に努められています。

社会教育・体育・スポーツ事業は、就学前幼児から高齢者まで様々な取り組みが行われており、スポーツ・文化に親しむ事業や福祉など関係機関との連携した事業等、今後も幅広い年代の方々が参加できる事業を期待しています。

図書事業の推進については、待望の新図書館が昨年7月に開館し、来館者が大幅に増えています。移動図書は、小中学校をはじめ、認定こども園、児童館、ケアハウス、ののか、デイサービスなど各施設で行われ、本に触れる良い機会になっています。今後とも継続と拡大を期待します。図書館司書職員が定期的に小中学校を巡回することにより、学校図書室の環境整備や学校と連携して家読（よむ日のススメ）を家庭・地域に奨励してきました。読書推進活動の一層の推進で読書の日常化が図られていました。

芸術文化の推進については、クラシック音楽の技術指導、鑑賞機会や、小中学校との連携した舞台芸術を鑑賞する機会などの提供により、青少年の芸術鑑賞能力の向上と豊かな情操の涵養が図られていると感じています。今後も町民に魅力的で質の高い素晴らしい芸術・文化に生で触れる機会を創出してほしいと思います。

児童館の推進及び放課後児童健全育成事業について、厳しかったコロナ禍が落ち着き、児童館の一般利用が再開され、多くの児童が利用できるようになりました。

児童館は、子ども達が放課後や土曜日、長期休業中に安全で安心かつ有意義に過ごせる遊び場としてだけではなく、ほっと一息つける憩いの場でもありますので、利用者が増加傾向にありますが、安全面を十分に考慮するとともに、小学校との連携を密にした取り組みも検討していただきたいと思います。